

5月月例連絡会議事模様

1.日時	2023年5月17日(日)19時30分～21時10分
2.参加者 (順不同 敬称略)	竹原貢、吉浜健二、辻昭彦、広瀬富子、福里清信、塚田光博、宮坂きよ子、田中清治、須藤和子、中田幹雄、露久保孝一、石川綾子、服部安恵、成井敏昭、迫一美(記録) (15名)
3.場所(形式)	ZOOMオンライン会議
4.竹原会長挨拶	5月14日に実施された等々力渓谷散策の実施報告と6月24日卒論発表会が予定されている旨の説明がなされた。
5.議事	
(1)新会員情報管理の 絵姿一各部長との情 報共有	中田同好会部長より、Webのゆうちょ銀行サイトの振替受払通知票照会画面、払込取扱票を元にして会員名簿を管理していく。これらデータを、会員番号、氏名、入金日、該当年度の年会費、備考欄(近況、新住所、変更後メールアドレスほか) からなる「ゆうちょ銀行年会費振替受払通知票到着のお知らせ」として一覧化し共有していくとの説明を行った
	<p>①お知らせについては、既に5月22日(月)及び5月25日(木 会場の変更 独立館D309教室)に塚田部長より、全会員MLにて送付済です。 以下塚田渉外部長より説明：</p> <p>●第1部 新塾員卒業論文発表会スケジュール</p> <ol style="list-style-type: none"> 日時 2023年6月24日(土)12時30分開場、13:00～17:30 会場 日吉キャンパス第6校舎1階(J611かJ612 ⇒義塾日吉より後日連絡があり独立館D309教室に変更) 資料代100円、関係者は12:15集合 論文発表 5名(氏名、論文名等はお知らせに記載) 会長挨拶 竹原会長 閉会 記念撮影 <p>●第2部 歓迎懇親会(事前申込制)</p> <ol style="list-style-type: none"> 時間 発表会后 18:00～20:00(17:45から受付) 会場 日吉キャンパス ファカルティラウンジ 会費：塾員4500円、塾生：3500円 塾歌、会長挨拶、記念品贈呈、新塾員の紹介、歓談、若き血、記念撮影 <p>・参加希望者は申込フォーム(https://forms.gle/1Up39MwMazAf72zv6)に6月16日(金)までに記載し申し込む、定員(30名を予定)に達したら先着順 ・上記申込フォーム利用不可の場合メールでも可(塚田さん宛 tukamitakai@gmail.com) ⇒以上の内容について、神奈川通信三田会(KTM全員ML)、時間をおいて横浜慶友会、湘南慶友会にもお知らせする</p>
(2)	<p>②役割(案)</p> <p>以下塚田渉外部長より説明：</p> <p>●準備(塚田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数把握、第1部60人程度、第2部30人程度 ・ファカルティラウンジへ6月17日概数連絡、20日最終連絡・卒業生との連絡、配布資料集約、印刷 <p>●備品：KTM旗、文具(辻、広瀬)、パソコン(塚田、福里) 卒業生ペットボトル・記念品(足立、山田)、1000円程度</p>
①2023年新塾員 卒業論文発表会・歓 迎懇親会のお知らせ	
②役割(案)	<p>●当日：(敬称略)</p> <p>ア.第1部 12:15集合 独立館D309教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会運営：総括(塚田)・司会/タイムキーパー(足立、杉山)・受付集金：会計(平田、須藤志能子、前川：1部、2部とも集金)企画(伊藤、石川)、塾員部(宮坂) ・情報機器：情報システム(福里)⇒ハイブリッドではない ・写真撮影：広報(田中、露久保、服部) <p>イ.第2部 17:30以降受付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付：会計(平田、須藤しの子、前川：名簿チェック)・司会・塚田、足立、杉山、 ・音楽担当(福里)、挨拶・記念品贈呈(竹原) ・進行協力(伊藤、石川)

	<p>●その他決定事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福里さんは事前にパソコンの接続確認を実施 ・お知らせをHPへもアップする(5月22日に福里さんアップ済) ・写真撮影は福里さんも加わってほしい(田中さんより) ・今回は塾員も参加する会合であり個人情報保護の観点から、「当日本会にて撮影した写真等については、本会会報等ほか慶應社中関係者に共有すること。また本会で撮影した顔写真等の個人情報をSNS等に投稿する行為は控えること」の文言を申込フォームに記載する⇒今後の各種イベントにおいても本趣旨を徹底していくこととする
(3)HP掲示板の活用	<p>以下福里情報システム部長より説明：</p> <p>①HPのトラフィック概要</p> <p>HPリニューアル後会員の皆さんへ浸透しつつある、特にイベント開催後は増えている。同好会や写真など多く利用されている。ただ現時点まだ役員会から会員の方への一方通行の情報発信となっており、会員の皆さんの声を反映する機会が少ないのも事実。全員参加型の会とする一つの方法がHPの掲示板利用である。今のところHP掲示板は利用されていない。</p> <p>②HP掲示板の利用</p> <p>掲示板の利用に当たっては会員の方であれば掲示板のページに登録すれば自由に感想、要望、提案など書込みが可能となる。 e.g. 新しい同好会を作る時など掲示板を利用して呼びかけられる。</p> <p>③掲示板登録の手順(福里さんより、改めて5月18日掲示板登録の手順を全会員MLにて案内済)及び投稿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPメニューの[掲示板/会員用]から初回のみ新規登録し、2回目以降はログインで入る ・登録は、Googleアカウント、Facebookアカウント、eメールアドレスの三つの中から選択できる。Eメールアドレスの場合はメールアドレスとパスワードを入力すると、入力したメールに6桁のセキュリティコードが届くのでそれを入力すると登録できる。 <p>④掲示板への投稿</p> <p>ログイン後、[新しい記事を作成]をクリックし、タイトル、本文を入力する</p>
(4)Ktm郵送会員向けの情報発信	<p>以下竹原会長より説明：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ktm会員の基礎データは、会員数292名、正会員(会費支払者)250名 ・会員増の考え方はこれまで説明してきたが、メールなし郵送のみへの提供上の拡大は課題だと思う。一方HPの内容は豊富になってきている ・会報年2回では少なく、例えば三田会だよりを中心にした情報ダイジェスト版としてメール会員と同じような内容を郵送することが考えられる ・ただ広報部の負担を伴いやすくなったりしないかと危惧している ・来年の1月からスタート出来ればと思っている。次回6月定例連絡会にもアップデートしたものを出したい <p>●コメント等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズの確認には会報の中に意見をいただきサウンドすることも考えられる(竹原さん) ・経費は5万10万でなく3万程度かな、県民センターでの白黒で可と思う(竹原さん) ・経費がいくらかかるかもあるが、広報部の負担として作業の手間ひまは考慮しなくてもいい(田中さん) ・ダイジェスト版の郵送送付が逆格差にならないよう三田会だよりでの送付もしたらいい ・因みに東京通信三田会は、年会費3000円、会報年4回発行である、神奈川通信三田会の皆さんがExcellentな三田会であると思うようになるといい
(5)全員からのその他コメント等	<ul style="list-style-type: none"> ・メール会員、郵送のみ会員のみ両方とも、紙媒体は活字への憧れ、安心感というものがある ・郵送のみ会員に対しこちらから同じ情報をあげたいということに対し本当に欲しているかということもある。HPもあってこういう情報もあることを知ってもらうことも先にやったらどうか ・会報回数を増やすことには賛成であるが、会員への情報提供は何を伝えるかだ。そのためには内容の充実であり、そのための活動の充実が大事だ ・会報の送付回数増に含めて、発送時期も考えたい。e.g.卒業生名簿の受領時期について、3月卒業生は8月、9月卒業生は7月であり、現在の発送時期は10月、5月とそぐわない ・皆さんの手元に会報が届られるのを、渡してから4、5日で届くようにしたい、葛飾区にある配送業者(中越運送)と話していく(田中さん)